

# 芳藻

## Contents

卒業証書・学位記授与式、入学者の集いについて……………	P 1
客員教授 学習相談日・ゼミナールについて……………	P 2
『第三の領域』 客員教授 生田 周二……………	P 3
『「厨子」のたどった道』 客員教授 杉本 一樹……………	P 4
2022年度第2学期 面接授業の追加科目登録について……………	P 5
2022年度第2学期 面接授業スケジュール……………	P 6
2022年度第2学期 通信指導の提出、 単位認定試験の実施方法について……………	P 7
学生専用サイトの利用方法……………	P 8
事務室からのお知らせ……………	P 9・10
他大学等図書館の利用について、他……………	P 11
視聴学習・図書室からのお知らせ……………	P 12
キャンパス・スケジュール（9月・10月・11月）……………	P 13



## お知らせ

### \*\*\* 奈良学習センター開所時間 \*\*\*

受付	曜日	利用時間
事務室（事務窓口）	火曜日～日曜日	9:30～12:00、13:00～18:00
視聴学習・図書室	火曜日～日曜日	9:30～18:00 (12時～13時までの間、受付業務を中止させていただきます。)

《注意》 放送大学本部『新型コロナウイルス感染症対策』により、奈良学習センターの開所（時間）、面接授業、ゼミナールなど、変更の可能性がありますので、予めご了承ください。  
詳細については、奈良学習センターウェブサイトに掲載しますので、必ずご確認ください。

# 卒業証書・学位記授与式、入学者の集いについて

9月25日(日)、奈良学習センターにて卒業証書・学位記授与式、入学者の集いを行います。

詳細は、以下のとおりです。

なお、新型コロナウイルス感染症対策により、変更する場合がありますので、奈良学習センターのウェブサイトをご確認ください。

## 2022年度 第1学期 卒業証書・学位記授与式

日 程：2022年9月25日(日)

時 間：受付10時30分～(開式11時～閉式12時頃)

会 場：奈良学習センター Z308 講義室(奈良女子大学コラボレーションセンター 3F)

式 次 第：\*開式の辞

\*卒業証書・学位記授与

\*所長表彰

\*所長式辞

\*同窓会長祝辞

\*卒業生・修了生謝辞

\*閉会の辞



## 2022年度 第2学期 入学者の集い

日 程：2022年9月25日(日)

時 間：受付12時30分～(開会13時30分～閉会15時頃)

会 場：奈良学習センター Z308 講義室(奈良女子大学コラボレーションセンター 3F)

式 次 第：\*開会の辞

\*所長挨拶

\*同窓会長祝辞

\*客員教員紹介

\*閉会の辞(オリエンテーション実施)

《連絡事項》(1) 入学許可書及び筆記用具を持参願います。

(2) 奈良学習センターには駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。  
奈良女子大学敷地内での駐車は厳禁です。

(3) 入学許可書は、入学料・授業料の振込日によって、当日までに未着場合があります。  
(振込日から3週間程度要します) 入学許可書が未着の方もご出席ください。

※なお、この「入学者の集い」は欠席されても、入学が取消しになることはありません。

**中止  
のお知らせ**

### \*\*\* 学生研修旅行の中止について \*\*\*

今年度につきましても「学生研修旅行」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止および皆さまの健康・安全面を考慮し、中止とさせていただきます。

研修旅行を心待ちにされていた方々には、心よりお詫び申し上げます。

## 奈良学習センター教員 学習相談日

職名	教員名	専門	出勤日	時間
所 長	イノウエ ヨウコ 井上 容子	建築・住環境工学	事前に事務室へ予約の上、所長室へお越し下さい。	
客員教授	ナカザワ タカシ 中澤 隆	生物有機化学	火曜日	10:00～12:30
客員教授	キクザキ ヒロエ 菊崎 泰枝	食品化学	火曜日	13:30～16:30
客員教授	ナカジマ ミチオ 中島 道男	社会学	水曜日	10:00～13:00
客員教授	イクタ シュウジ 生田 周二	教育学（社会教育）	水曜日	13:30～16:30
客員教授	イチキ ユリコ 市来 百合子	臨床心理学	木曜日	9:30～12:30
客員教授	スギモト カズキ 杉本 一樹	日本古代史学	木曜日	13:30～16:30
客員教授	ミヤガワ ヒサミ 宮川 久美	国語学	金曜日	10:00～13:00
客員教授	オカモト アキオ 岡本 彰夫	神道学	金曜日	13:30～16:30

※客員教授の学習相談の場所は、客員教員・相談室です。（出勤日順）

## ゼミナールについて

奈良学習センターでは、月に1回（Web単位認定試験のある月を除く）、客員教授・所長・元所長によるゼミナールを開講しています。日程・テーマについては、奈良学習センターの教務用掲示板、ウェブサイトをご覧ください。

ゼミナールの受講を希望される方は、必ず事務室へお申し込みください。電話でも可能です。

※先生のご都合により変更になる場合もありますので、ウェブサイトまたは掲示板をご確認ください。

	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
第1週	10:30～12:00 井上 容子（所長）	13:30～15:30 池原 健二（元所長）	14:00～15:30 杉本 一樹（客員教授）	
第2週		14:00～15:30 生田 周二（客員教授）		10:30～12:00 宮川 久美（客員教授）
第3週	10:30～12:00 中澤 隆（客員教授）	10:30～12:00 中島 道男（客員教授）		
第4週	14:00～15:30 菊崎 泰枝（客員教授）		10:30～12:00 市来 百合子（客員教授）	14:00～15:30 岡本 彰夫（客員教授）



2022年度第2学期のゼミナールも、新型コロナウイルス感染防止対策をとりつつ、対面式で実施予定ですが感染拡大の状況により、急遽、ゼミナールの実施方法の変更（受講対象者の変更、「Zoom」を利用した講義など）または、中止にする場合がありますので、定期的に奈良学習センターのウェブサイトをご確認ください。

## 家庭でもない、学校でもない

「第三の領域」でこそ「受けとめてもらえる」「自分が表現できる」。それは「家庭」や「学校」とは異なる、三つ目の子ども・若者の居場所、支援の仕組みです。

たとえば不登校になってしまった場合、よくおちいりがちなのが、「学校に行けなくなったら、この先の人生どうなるのだろうか」、「働いて収入を得られなくなるのではないか」とか、「社会に出て、人と一緒に活動できなくなるのではないか」という不安感に満ちた悩みです。

このような悩みが出るのは、子どもが成長・自立していく過程を「学校」のみに限定して考えているからに他なりません。子どもは不登校になると、もうどこにも行くところがないのでしょうか？学校以外に社会と関わる場所がないのでしょうか？そんなことはありません。実は、地域の居場所やフリースクール、学習支援、仕事を得るための就労支援など多様な場所や方法があるのです。不登校や中退で進学を断念した場合でも、学び直しや資格の取得をサポートしてくれるところもありますし、就職を支援してくれるところもあります。これが、「第三の領域」です。「第三の領域」に関する知識や情報を持っていれば、子どもや若者の状況に合った支援を選ぶ際の選択肢が広がります。このことは、子ども・若者自身や多くの保護者が抱える悩みを軽減することにつながるのではないのでしょうか。今すぐに必要がない場合でも、頭の片隅に入れておくだけで気持ちが楽になります。

※参考資料：奈良教育大学『不登校・ひきこもりのためのハンドブック—2021年版奈良県サポート団体・相談窓口一覧—』（ダウンロード可能：<https://ipty2014.wixsite.com/mysite/properties>）

## 「第三の領域」の活動

「第三の領域」の活動は、困難を抱える子ども・若者への支援だけではありません。もっと広く、家庭・学校とも連携しながら、しかし家庭（子どもを養育する環境の場）、学校（学びを中心とする集団的活動の場）とは違ったアプローチで、子ども・若者の自立、つまり「子どもから大人への移行」を支え、援助し、見守っています。図のように、大きく二つの側面があります。

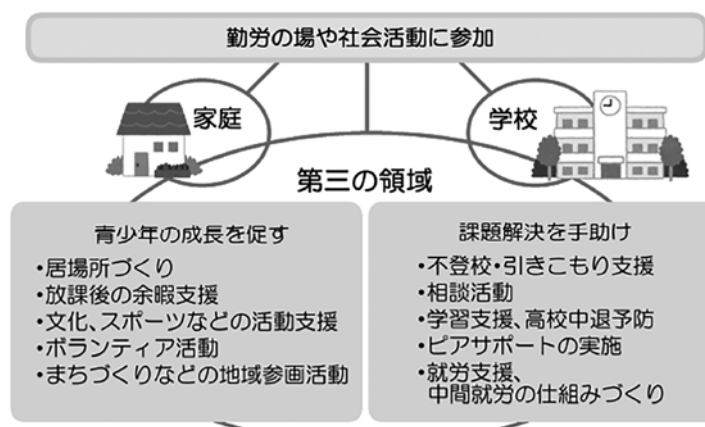
- すべての子ども・若者のための活動⇒青少年の成長を促す（ユニバーサル支援）
- 不登校などターゲットを絞った支援⇒課題を解決する活動（ターゲット支援）

日本では「学校信仰」が強いいため、「第三の領域」の重要性はまだ十分に認識されていません。しかし、ゆるやかな関わり（以下、○印）の中で、安心して「心のエネルギー」を貯めることができる「居場所」の役割が近年認識されつつあり、子ども・若者の成長と社会性の広がりにつながっていく事例が多く寄せられています。

- 子ども・若者の思い・関心・願いを受け止める。（受容、傾聴）
- 子ども・若者がやろうとすることをゆっくりと見守る。（自主的・主体的な活動の尊重）
- 子ども・若者と、場や人とのつながりを大切にする。（個人的・社会的成長のための機会の保障）

「第三の領域」では、一人一人の持っている可能性と能力を大切に、子ども・若者が自分で考えながら自分の可能性と力を試すことをめざしているといえます。

以上、私が代表をしている子ども・若者支援専門職養成研究所で発行している『不登校の理解と対応ガイドブック—保護者編—』（<https://ipty2014.wixsite.com/mysite/blank>）の関連箇所を紹介する形で書いてみました。



# 「厨子」のたどった道

客員教授  
杉本 一樹

天平勝宝八歳(756)六月二十一日。聖武太上天皇が亡くなった五月二日から、同月十九日の葬儀を経て、七七の忌日にあたる日のことである。この日、残された光明皇太后の意を受けて、先帝遺愛の品々が東大寺盧舎那仏に奉獻された。その際に添えられた一巻の献納目録(献物帳)は、書き出しの語に因んで『国家珍宝帳』と呼ばれ、今も宝庫に伝わる。そして、今に残った品々は、正倉院宝物の中心部分を構成している。

『国家珍宝帳』の冒頭には、皇太后みずから献納の趣旨を述べた願文を置き、次いで長大な品目リストが続く。その総数は六百数十点ともいわれ、先帝が篤く仏教に帰依した象徴である「御袈裟」に始まる。そして、続く序列第二位に位置づけられているのが、「厨子」である。

さて、正倉院・奈良博の職員やOB、換言すればその道のプロたちの中には、正式名称の「赤漆文欄木御厨子」(せきしつぶんかんぼくのおんずし)が浸透している。しかし、これは明治時代に確定した管理上の正式名称であって、献物帳での名前は、単に「厨子」である。前述の袈裟をはじめ、それと横並びの帯・袋・刀子・大刀・弓・箭・<sup>や</sup>甲・<sup>よろい</sup>鏡・屏風などに、献物帳では軒並み「御」の字が冠されていることもあり、つい錯視が起きやすい。

一般に、献物帳に記載された品々の記載を見ると、名称・員数にはじまって、サイズ・材質・技法など付加情報が豊かであり、それが品物の名前の中に盛り込まれている場合も多い。よく「正倉院宝物の名前は難しい」と言われるが、厳選された情報が詰め込まれた結果なのである。

この点でも、「厨子一口」(口は開口部をもつ器物に広く使用された助数詞)は少数派に属する。注記に「赤漆文欄木、古様の作、金銅作りの鉸具」と材質・特徴について補足するのみで、代わりに「天武天皇から持統・文武・元正・聖武・孝謙の歴代天皇に伝領された」という累代相伝の由緒が述べられる。献物帳の紙面では、改行(「<sup>びょうしゅつ</sup>平出」の規定による)を交えながら九行を費やし、経過した時間の長さ<sup>びょうしゅつ</sup>と重みを示すように、筆の運びもゆっくりと進む。代々の継承は、時間軸についてみれば、次第に下降するイメージとなろうか。

一方、この厨子は、「飛鳥浄御原<sup>あすかきよみほら</sup>の宮で国を統治した」天武天皇から、「藤原宮で統治した」持統・文武天皇、「平城宮で統治」の元正・聖武・孝謙天皇へと継承された、と記されるように、空間的には奈良盆地の南端から北上していったのであった。

孝謙天皇への皇位継承と、聖武太上天皇崩御までは時期差がある。ただ国家珍宝帳の記載全体を見渡すと、亡くなるまで厨子は太上天皇のもとに置かれていたのではないかとすると、厨子の納物の最後にある四本の尺八(玉尺八・尺八・樺纏尺八・刻彫尺八)は、聖武天皇が常に身近に置いて吹奏を楽しんだ楽器ということになる。同じ尺八でも、彫石尺八(彫石横笛とペア)は、国家珍宝帳ではもう少し後に、他の大型楽器とともに並ぶ。

さて、この厨子の上部には、「葺き返し」と称する縁が巡っている。写真を見てもらえば分かるが、飛鳥時代風の「開けた」感覚が、天平勝宝頃には却って「古様」と感じられたことは興味深い。さらに、この屋上部分は、転落の危険はなし、尺八や巻物を一時置いておく場所としては打って付けであっただろう。

着任以来、ゼミナールは「正倉院文書に近づく」という通しテーマで開催している。『国家珍宝帳』は、古代の文字と「もの」資料とが結びつく好個の材料として、教室でもたびたび取り上げた。この小文も、その折に再確認できたことや、そこから広がる想像を記したものである。



赤漆文欄木御厨子

# 2022 年度第 2 学期 面接授業の追加科目登録について

面接授業は、教室などで教員から直接受ける授業のことをいい、所属の学習センターに関係なく、全国の面接授業を受講することができます。

面接授業の追加科目登録は、10月15日(土)の空席発表で公表されている科目について申請することができます。手続きは、開設する学習センター窓口へお願いします。

なお、新型コロナウイルス感染症対策により変更になる場合がありますので、ウェブサイトなどでご確認ください。

## ◆追加登録日程

空席発表：10月15日(土)12時

放送大学のウェブサイトでお知らせします。

登録期間：10月20日(木)～ 科目ごとに定められた追加登録受付期日まで

## ◆申請方法 ※詳細は同封しております冊子をご参照ください(教養学部の方のみ)

追加登録の受付は、科目を開設する学習センター・サテライトスペースの窓口で行います。

### 《申請の際に必要な物》

#### ① 面接授業科目追加登録申請書

※期限切れでない学生証のコピーを貼付してください。

※「面接授業時間割表」冊子巻末、ウェブサイト、窓口にあります。

#### ② 学生証(学生証をお持ちいただければ、代理人による登録も可能です。)

※コピー・有効期限切れは不可

#### ③ 授業料 (1科目あたり5,500円)

以上の3点をご希望の科目を開設する各学習センター・サテライトスペースの窓口までお持ちください。

※各学習センターによって申請方法が異なりますので、該当の学習センターへご確認ください。



新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、対面授業の中止(閉講)やZoom等のシステムによるWeb授業へ変更を行う可能性があります。そのため、以下の点を念頭におき、科目登録申請を行ってください。

◆「面接授業時間割表」冊子左下の「実施会場欄」に、※不測の事態発生時は閉講、または※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で開講と表示していますので、これらの措置が実施された場合を考慮して科目登録を行ってください。

Web授業は、ご自宅のインターネット環境やパソコンでのZoomの操作が必要となります。

◆学習センターの越境受講禁止などの措置を実施する可能性があります。

## システム WAKABA からのリアルタイム空席確認方法

10月20日(木)15時より、システム WAKABA で空席状況をリアルタイムで確認することができます。

1. システム WAKABA にログイン(ログインの手順は8ページをご覧ください。)

2. 「教務情報」⇒「科目登録申請」をクリック

3. 「年度・学期」を選択⇒「検索照会」をクリック

4. 申請種別の「面接追加」の「空席照会」をクリック

5. 面接授業追加登録検索画面の検索条件を選択し、「検索」をクリック

科目毎の空席数が確認できます。

※空席状況は、検索された時点のものです。

学習センターで申請される際には、空席状況が変わっている場合もありますので、予めご了承ください。



# 2022年度第2学期 奈良学習センター面接授業スケジュール

科目区分	科目名	所属・職名	氏名	授業日程	定員	
基盤科目	外国語	英語ライティングの基礎	龍谷大学・准教授	前田 哲宏	10/15 (土)・10/16 (日)	20
		初めてのやさしいフランス語	奈良女子大学・非常勤講師	各務 奈緒子	11/19 (土)・11/20 (日)	20
導入科目	生活と福祉	生活環境学概論	奈良女子大学・教授	中山 徹	11/26 (土)・11/27 (日)	25
		住まいの健康性について考える	奈良女子大学・教授	久保 博子	1/7 (土)・1/8 (日)	25
	人間と文化	萬葉集入門	奈良女子大学・教授	奥村 和美	1/7 (土)・1/8 (日)	25
専門科目	生活と福祉	食べ物と健康	奈良女子大学・教授	小倉 裕範	12/17 (土)・12/18 (日)	25
	心理と教育	心理学実験 3	奈良女子大学・特任助教	小槻 智彩	10/15 (土)・10/16 (日)	16
		心理学実験 1	大阪労災看護専門学校・非常勤講師	向野下 紋香	10/29 (土)・10/30 (日)	16
		心理臨床におけるアーツと描画	奈良教育大学・教授 / 放送大学 奈良学習センター・客員教授	市来 百合子	12/10 (土)・12/11 (日)	20
		心理検査法基礎実習	立命館大学・特任助教	鈴木 千晴	12/17 (土)・12/18 (日)	25
		人権と教育－社会教育の視点	奈良教育大学・特任教授 / 放送大学 奈良学習センター・客員教授	生田 周二	1/14 (土)・1/15 (日)	25
	社会と産業	建築・都市デザイン学	奈良女子大学・教授	長田 直之	11/12 (土)・11/13 (日)	25
	人間と文化	ルネサンスの社会史	放送大学・教授	河原 温	10/22 (土)・10/23 (日)	25
		西アジアの考古学	天理大学・教授	橋本 英将	11/5 (土)・11/6 (日)	25
		歴史の中のジェンダー	奈良女子大学・教授	林田 敏子	11/12 (土)・11/13 (日)	25
		興福寺と古代都市奈良	奈良文化財研究所・主任研究員	馬場 基	11/19 (土)・11/20 (日)	15
	情報	初等中等教育での AI 時代の学び	放送大学・教授	中川 一史	12/10 (土)・12/11 (日)	20
	自然と環境	タンパク質の化学と考古学	奈良女子大学・名誉教授 / 放送大学 奈良学習センター・客員教授	中澤 隆	11/26 (土)・11/27 (日)	25
		放射線とイオンビーム	奈良女子大学・准教授	石井 邦和	12/3 (土)・12/4 (日)	25
	総合科目	招福マーケティング講座	奈良佐保短期大学・准教授	吉村 司	12/3 (土)・12/4 (日)	25

- ◆講義概要・日程・時間割等は、「面接授業時間割表【近畿ブロック版】」をご覧ください。
- ◆登録完了・追加登録申請後のキャンセル・変更等は、一切認められませんのでご注意ください。
- ◆新型コロナウイルス感染症対策により変更する場合がありますので、奈良学習センターのウェブサイトをご確認ください。

# 2022年度第2学期通信指導の提出、単位認定試験について

## 通信指導

通信指導は、大学本部から印刷教材と一緒に送付されますので、提出期限内に提出してください。

※一部の科目については、別に送付される場合があります。

※1学期に通信指導を未提出、または不合格の方は通信指導のみ郵送されます。

※送付時期：2022年8月下旬～11月上旬

### 提出期限

郵送：2022年11月15日(火)～11月29日(火) 必着

Web：2022年11月8日(火)10:00～11月29日(火)17:00

## 単位認定試験

通信指導の結果により単位認定試験の受験資格が得られます。

2022年度第2学期の単位認定試験は、Web受験方式(一部科目※については郵送受験方式)にて実施します。

### 試験日程

Web受験方式(試験期間) 2023年1月17日(火)9:00～1月25日(水)17:00

郵送受験方式(提出期間) 2023年1月17日(火)～1月25日(水)《必着》<一部科目>

※「授業科目案内」に「郵送(記述)」または「郵送(併用)」と記載のある一部科目のみ

### 実施方法

## web受験方式

\*自宅等から、インターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。

\*1科目50分の制限時間があります。(一時停止不可、1回のみ受験可能)

\*科目ごとに「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の)併用式」のいずれかの形式で出題されます。

◆ 択一式問題 ⇒ 選択肢をクリックすることで解答します。

◆ 記述式問題 ⇒ 解答記入欄に文字入力することで解答します。



### 重要! Web単位認定試験体験版について

実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定の端末から、2022年度第2学期単位認定試験期間前までに必ず体験版の操作を行ってください。

## 郵送受験方式

\*1月上旬ごろ大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。

\*試験時間の制限は行いません。

\*出題形式は「記述式」または「併用式」です。



### 自宅等でのWeb受験が困難な方へ【要申請】



「Web受験方式」の科目について、ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等のご事情により、自宅等でのWeb受験が困難な方は、下記の方法により申請を行うことで、単位認定試験を学習センター等で受験することができます。

ただし、「Web受験方式」の科目を学習センター等で受験する場合、以下のことにご注意ください。

※「授業科目案内」及びシステムWAKABAに記載の試験日・時間に受験する必要があります。

※原則として「試験問題の閲覧」及び「択一式の解答」は、学習センター等のパソコンを用いてご自身で行っていただきます。サポート等はできません。

※「郵送受験方式」の科目については、パソコン等は使用しないため、学習センターでの単位認定試験は実施しません。

※試験に関する書類は、本部から郵便されます。システムWAKABAに登録いただいている住所が誤っている場合、郵便物の未着や遅延が発生しますので、登録住所に誤りや変更がないか、事前にご確認いただきますようお願いいたします。

#### 学習センター受験申請方法

申請期間 2022年10月1日(土)～11月24日(木)  
《本部必着》

申請様式 学習センター受験申請書  
(第2学期の印刷教材等に同封)

申請宛先 〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11  
放送大学 学務部学生課 単位認定試験係 行



# 学生専用サイトの利用方法

放送大学には、学生専用サイト「システム WAKABA」、各学生専用のメールがあります。放送大学でも学習する中で必要となる最新情報が配信されているほか、各種申請・届出や Q & A なども掲載されています。ご自宅のパソコンや学習センター設置のパソコンから、是非アクセスしてみてください。



在学生 (WAKABA) をクリック



放送大学 TOP ページ

学生全員にメールアドレスが付与されています。大学本部より随時連絡が送信されますので、定期的に確認してください。

《キャンパスメール》

学生番号 (ハイフンなし) @campus.ouj.ac.jp

《ログインID》

ご自身の学生番号 (ハイフンを除いた 10 桁の数字)

《パスワード》 \*入学時は、生年月日の 8 桁

パスワードは必ず変更してください。


パスワードを忘れた場合は、下記のいずれかまでご連絡ください。

\*奈良学習センター (Tel 0742-20-7870)

\*学生サポートセンター (Tel 043-276-5111)

**ID・パスワード  
は半角で!**



	キャンパスライフ	授業サポート	教務情報	学内リンク
 前回ログイン日時  色・プロフィール設定  パスワード変更  キャンパスメール	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀ 学内連絡</li> <li>◀ スケジュール</li> <li>◀ 学内関連                             <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 学習案内</li> <li>&gt; 学生生活</li> <li>&gt; 各種届出・申請様式</li> <li>&gt; 附属施設・情報システム</li> <li>&gt; 学内FAQ</li> <li>&gt; 学内リンク</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀ 授業関連                             <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 授業連絡</li> <li>&gt; 授業リンク</li> <li>&gt; 授業共有ファイル</li> <li>&gt; 質問箱</li> <li>&gt; 資料室</li> </ul> </li> <li>◀ アンケート                             <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 授業評価アンケート</li> </ul> </li> <li>◀ 談話室</li> <li>◀ テキストデータ・ラジオ原稿データ                             <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; ラジオ原稿データダウンロード</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀ 学生カルテ</li> <li>◀ 変更・異動手続</li> <li>◀ 履修成績照会</li> <li>◀ 単位認定試験時間割</li> <li>◀ 出願・科目登録申請                             <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 科目登録申請</li> <li>&gt; 継続入学申請</li> <li>&gt; 出願申請進行状況確認</li> </ul> </li> <li>◀ シラバス検索                             <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; シラバス参照</li> </ul> </li> <li>◀ 自己判定 (シミュレート)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 所属コース(専攻)変更…</li> </ul> </li> <li>◀ 資格取得判定                             <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 科目群履修認証制度自己判定</li> </ul> </li> <li>◀ 資格取得申請書                             <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 科目群履修認証状…</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀ Web通信指導</li> <li>◀ Web単位認定試験</li> <li>◀ オンライン授業</li> <li>◀ 放送授業のインターネット配信</li> <li>◀ 過去の単位認定試験問題・解答等</li> <li>◀ 面接授業 (第1学期) のページ</li> <li>◀ 面接授業 (第2学期) のページ</li> <li>◀ 新規開設科目印刷教材 (試し読み)</li> <li>◀ 放送大学自己学習サイト</li> <li>◀ 看護師国家試験学習支援ツール</li> <li>◀ 修士論文閲覧</li> <li>◀ 放送大学附属図書館</li> <li>◀ 学習センター一覧</li> <li>◀ ライブWeb授業</li> <li>◀ 放送大学トップページ</li> </ul>



# 事務室からのお知らせ

## ◆ 学生証の交付について

(※参照『学生生活の栞』学部 P18～19、大学院 P24～28)

学生証は、顔写真をシステム WAKABA に登録された後、所属学習センターにおいて学生証の交付を受けてください。

### 入学(新規・継続・再入学)された方

入学後、本部から届いた「入学許可書」を所属学習センターに持参して、学生証の交付を受けてください。

※顔写真の登録方法については、『学生生活の栞』を確認の上、登録手続きを行ってください。



### 有効期限切れ学生証をお持ちの方

期限切れで学籍が継続している場合(休学中を含む)は、期限切れの学生証を所属学習センターへ持参し、新学生証と交換してください。

## ◆ 学割証発行について

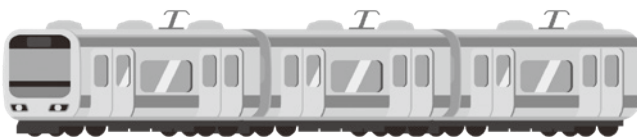
(※参照『学生生活の栞』学部 P125～127、大学院 P115～116)

全科履修生・修士全科生・博士全科生の方は、近鉄と JR の学生旅客運賃割引(学割)を利用することができます。(奈良交通バスは利用不可)

近鉄は、一般普通回数乗車券のみ対象となります。

JR は、片道 100km を超える場合の普通乗車券および片道区間 200km 以内の一般普通回数乗車券を 2 割引で購入できます。

※ただし、普通乗車券の学割発行には、面接授業決定通知書等の確認書類の写しが必要です。



## ◆ 各種証明書の発行について

(※参照『学生生活の栞』学部 P100～102、大学院 P92～94)

在学証明書、成績・単位修得証明書等の交付は事務室窓口で行っています。学生証が必要ですので携行してください。証明書の種類によっては 2 週間程度かかるものもありますので、ご注意ください。

証明書の発行手数料は、一通につき 200 円です。

### ◆ 住所変更について

(※参照『学生生活の葉』学部 P87、大学院 P81、85)

現住所および連絡先電話番号に変更があったときは、直ちに「住所等変更届」(『学生生活の葉』巻末 学部生：様式4、大学院生：様式3)を下記の宛先まで提出してください。

また、システム WAKABA から変更することも出来ます。

あわせて郵便局へ「転居届」を提出してください。

※市町村の合併により市町村名が変更した場合にも提出してください。

- ◆学部生：奈良学習センター
- ◆修士全科生・博士全科生：大学本部 教務課 大学院研究指導係
- ◆修士選科生・修士科目生：大学本部 学生課 入学・履修係

※必要に応じて「所属学習センター変更願」(学部 P86、大学院 P80)の手続きも行ってください。

### ◆ 所属学習センターの変更について

(※参照『学生生活の葉』学部 P86、大学院 P80)

所属学習センターの変更を希望するときは、下記の期日までに「所属学習センター変更願」(『学生生活の葉』巻末 学部生：様式2、大学院生：様式1)を提出するか、システム WAKABA「教務情報→変更・異動手続」から変更してください。

変更希望先の学習センター等の審査のうえ変更を認めます。

なお、次学期に学籍がない方、学期を遡っての変更及び学期途中からの変更はできません。

#### 2023年度 第1学期からの変更

2022年10月20日(木) 9:00 ~ 2023年2月8日(水) 24:00(必着)

### ◆ 奈良学習センター駐車場について

奈良学習センターには駐車場はありません。また、奈良女子大学敷地内は駐車禁止です。

※来所の際は、公共交通機関をご利用ください。

各種手続きについては、2022年度『学生生活の葉』に詳しく記載していますのでご確認ください。

## 他大学等図書館の利用について

当学習センター所属の学生は、下記大学等の図書館を利用することができます。

図書館の利用にあたってはそれぞれの『利用カード』が必要となりますので、利用を希望される方は、申請期間内に事務室窓口にて、『利用カード』申請の手続きを行ってください。

※申請期間終了後は申請を受け付けることはできませんので、必ず期間内に手続きを行ってください。

継続申請の方も新しい『利用カード』を発行しますので、現在お持ちの『利用カード』は事務室に返却してください。

### 利用できる図書館

- ◆奈良女子大学 学術情報センター
- ◆奈良教育大学 図書館
- ◆奈良佐保短期大学 図書館
- ◆奈良工業高等専門学校 図書館

### 申請期間

9月25日(日)～10月9日(日)

※奈良工業高等専門学校の図書館については、放送大学の学生証の提示で利用することができます。

### 利用カードの有効期限

有効期限は1年間です。ただし、科目履修生は半年です。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、申請を見合わせる場合があります。奈良学習センターのウェブサイト、掲示板等でお知らせしますので、ご確認ください。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用制限を実施されている場合がありますので、ご利用前に各大学等のホームページなどで確認の上、ご利用ください。



### 重要! 奈良女子大学学術情報センターの利用についての変更点

すでに奈良女子大学学術情報センターの利用カードをお持ちの全科履修生は、これまで学籍がある限り自動更新してきましたが、長期間にわたり新型コロナウイルス感染症予防対策としてセンターを利用できない状況が続いていることから、この度自動更新を取りやめることとなりました。つきましては、現在「学籍が継続する限り有効」と利用カードの記載のある場合でも、2023年3月31日が有効期限となります。

なお、次年度以降も利用カードを希望される場合は2023年度1学期の募集時に新たに申請が必要となり、有効期限は1年間となります。

## 特別警報等による臨時閉所について

奈良学習センターでは、奈良県北西部に特別警報または暴風警報が発令された場合は、下記のとおり対応を行います。※視聴学習・図書室も同様

- ① 警報発令時は、閉所
- ② 午前8時までに解除された場合は、平常どおり開所
- ③ 午前10時までに解除された場合は、11時から開所
- ④ 正午までに解除された場合は、13時から開所
- ⑤ 正午までに解除されない場合は、終日閉所

★単位認定試験期間中は、上記①～⑤を原則とし、大学本部と協議のうえで対応を決定し、奈良学習センターウェブサイト等により周知します。

★その他不測の事態については、センター所長の判断により対応を決定し、ウェブサイト等により周知します。



# 視聴学習・図書室からのお知らせ

## ◆ 視聴学習・図書室の利用について

- ・袋物（カバン等）の持込みを禁止していますので、入室の際はロッカーを使用し、入口横にあるビニールバッグを貴重品・筆記用具入れとしてご利用ください。貴重品は必ず身につけてください。携帯電話は、必ずマナーモードに設定し、通話をご遠慮ください。ビニールバッグは使用后、元の場所へ返却してください。
- ・入室の際は、入口でアルコール消毒し、必ずマスクを着用してください。
- ・受付カウンターに学生証を預けてから検温の上、指定された席をご利用ください。※全席指定
- ・飲食物の持込みは、ご遠慮ください。※飲食は交流スペースにてお願いします。

## ◆ 利用時間について

- ・放送教材の視聴、図書の貸出・返却等は利用時間終了 **10 分前**までをお願いします。

期 間	曜 日	利用時間
通常期間	火曜日～日曜日	9:30～18:00 (12時～13時までの間、 受付業務を中止します。)

※放送大学本部『新型コロナウイルス感染症対策』により、利用時間等について変更する場合があります。

## ◆ 放送大学附属図書館所蔵図書の貸出について

OPAC 蔵書検索システム、または視聴学習・図書室に備付の申込用紙で本部図書の取寄せ、貸出ができます。なお、奈良学習センター所蔵図書の貸出はしていません。

貸出数	学部		10冊以内
	大学院	修士	20冊以内
		博士	30冊以内
貸出期間			31日間



※放送大学本部『新型コロナウイルス感染症対策』により、図書の貸出ができない場合があります。

## ◆ 単位認定試験問題・解答(解説)の公表について

- ◆視聴学習・図書室では過去1年分（2学期分）の単位認定試験問題の解答を配架しています。それ以前のものには閲覧できません。
- ◆室内で自由に閲覧できますが、コピーすることはできません。  
※デジカメ・スマホ等で写真を撮ることはできます。
- ◆システム WAKABA から閲覧することができます。  
ただし、学習センターの学生パソコンから問題・解答を印刷することは禁止されています。  
※USBメモリに保存して持ち帰ることはできます。



# キャンパス・スケジュール

■ 閉所日 ○ 面接授業



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

- 1日(木) 第2学期入学願書第2回受付開始  
(～9/13(火)まで)
- 19日(月) 敬老の日(閉所日)
- 23日(金) 秋分の日(閉所日)
- 25日(日) 第1学期卒業証書・学位記授与式  
第2学期入学者の集い



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	⑮
⑮	17	18	19	20	21	⑳
㉓	24	25	26	27	28	㉖
㉟	31					

- 1日(土) 第2学期放送授業開始
- 1日(土) 2023年度修士全科生・博士全科生  
第1次選考
- 7日(金) 学校図書館司書教諭  
単位認定試験課題提出期限
- 10日(月) スポーツの日(閉所日)
- 15日(土) 面接授業追加科目登録空席発表
- 20日(木) 面接授業追加科目登録開始  
※科目毎に定められた追加科目登録受付期限日まで



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	⑤
⑥	7	8	9	10	11	⑫
⑬	14	15	16	17	18	⑰
㉒	21	22	23	24	25	㉘
㉙	28	29	30			

- 3日(木) 文化の日(閉所日)
- 8日(火) Webによる通信指導提出開始  
～11/29(火) 17時
- 15日(火) 郵送による通信指導提出開始  
～11/29(火) (郵送必着)
- 23日(水) 勤労感謝の日(閉所日)

### \*\*\* 機関誌「芳藻」の由来 \*\*\*

センター機関誌「芳藻」の名称は、奈良にふさわしいものとして、万葉集から選んだものです。「芳藻」は、万葉集巻五に「跪きて封函を開き拝みて芳藻を讀む」とあります。遙か離れた故郷からの便りをありがたく拝んで読んでいたことを述べており、芳藻は便りを表しています。放送大学の「ほうそう」にも通じており、センターと学生を結ぶ絆としての役目も果たしてくれるものとして、名付けられたものであります。